

Digital Camera 倶楽部

SEP 2019
Vol.165

13 年を過ぎました

毎月月末になると原稿書きに追い込まれています。ふと巻数を見るともう 165 号 13 年を越えていました。

皆様には私の拙い講評や解説を我慢してお聞きいただき、またお気に障ること、失礼なことなど多々申し上げたことと思ひ、改めて感謝とお詫びを申し上げます。

なんだかお別れの挨拶みたいになりましたが、皆様の熱心なお気持ちに沿う様に自分自身も勉強をし直しながら進みたいと思ひますので、どうぞ宜しくお願い致します。

この 13 年で撮影会に行った回数もその数倍になりますが、立科が私個人にとりましては思ひの強い場所です。40 代後半に花の写真家 夏梅陸男 さんと女神湖畔のホテルで出会ってその作風に深い感銘を憶えました。

以来、彼の撮影場所の 御泉水自然園 を中心に車山 霧ヶ峰 八ヶ岳周辺など四季折々に走り回りました。その間に仲良くなったペンションのオーナーも何人かお付き合い頂いて、色々な情報を頂けるようになりました。撮影会やプライベートで皆さんを何回かお連れして楽しい一時を過ごせたことも良い思い出ですね。

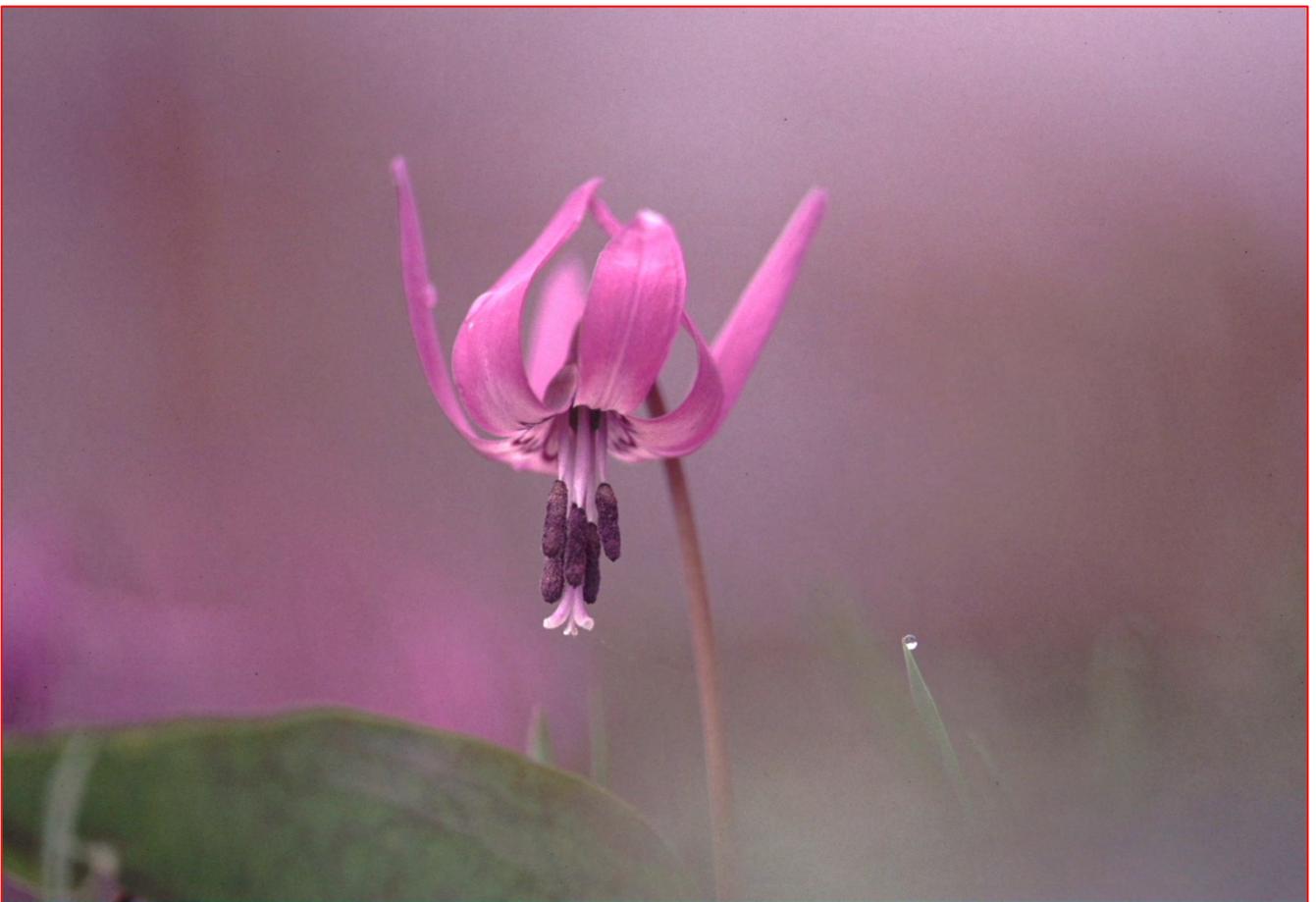
次に思ひの強い場所は 白馬 です。5 月の連休の頃に安曇野の山沿いの道 アートラインを走ると田植えをする前又は植えたばかりの苗が風にそよぎその水面には雪を頂いた峰々が映る光景は何物にも替え難いものです。

そしてちょうど桜が満開となり、林の中にはカタクリの可憐な花が咲いていました。この白馬への道も皆さんと幾度となく走り、更に糸魚川から日本海沿いにベニズワイを食べたり、山里の中の美味しい そば を探し当てて食べた時は、本当に幸せでした。

今年の秋の撮影会は妙高高原から信州高山方面を計画致しました。毎年秋の撮影会と作品展が、日程的に続きましたが、今年はちょうど 1 ヶ月の間が開きますので、撮影会で撮った作品をじっくり吟味する時間があります。ゆっくり、しっかりと思い出に残る作品を撮ってみましょう。



霧ヶ峰周辺の ニッコウキスゲ 当時は見渡す限り黄色の絨毯でしたが、近年は鹿による被害で、電気柵で囲まれた区域しか見る事が出来ません。



初めて撮ったカタクリです。姫川の源流近くの林の縁に咲いていました。当時はフィルムカメラでの撮影で、フィルムからスキャンしたものです。

白岩のページ

上溝夏祭り/八坂祭りにて



相模原公園/グリーンハウス 2階より望む



佐藤重信のページ

相模原公園にて



座間のひまわりが満開



笹原虎夫のページ

八菅山 夏鳥(オオルリ)



八菅山 夏鳥(キビタキ)



大川のページ

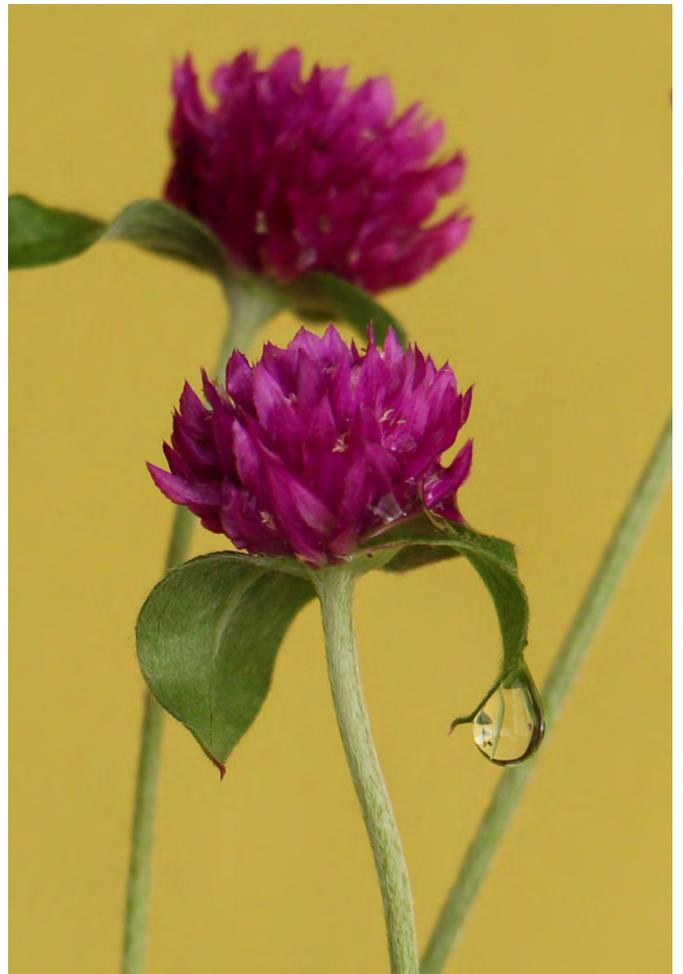
なつぞら



芳香な香のふうらん



釣り鐘にんじん



別府 3 1 - 8 月写真

常昌院の蓮





吉川のページ

横浜港ベイブリッジのスカイウォーク



7年振りに再開した
スカイウォーク

久し振りに入港した
クイーンエリザベス
の雄姿 大きすぎる
ので大黒埠頭に停泊



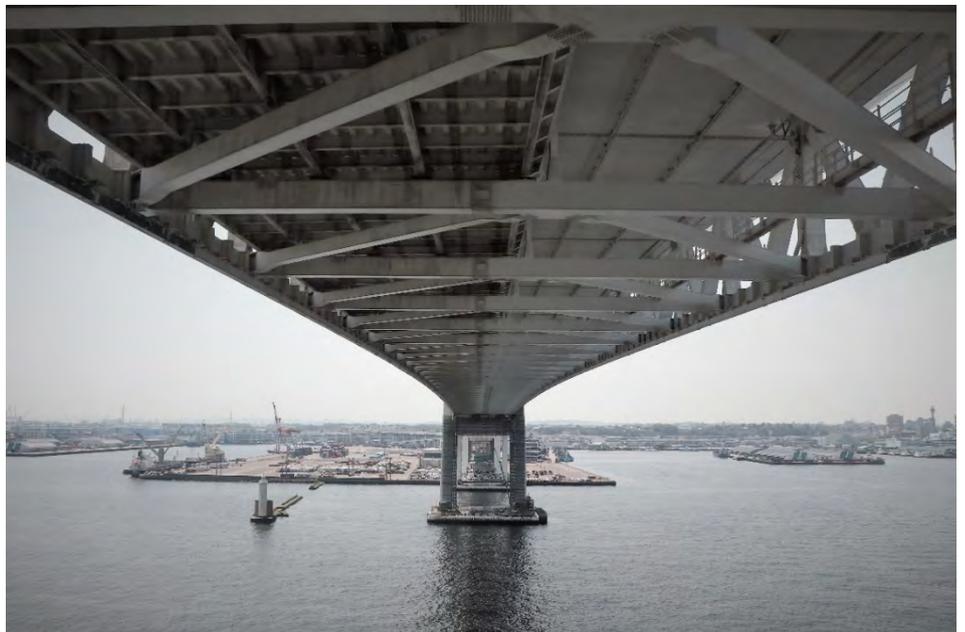
豪華客船の入港
ラッシュ
ダイヤモンド
プリンセス
山下公園より





山下公園より
氷川丸を望む

ベイブリッジの下側
展望所からの眺め
横浜港入港の船は
この下を通ります



水陸両用観光バス
一度は乗ってみたい
ですね

・鈴木義則のページ

「行田古代蓮の里」にて



広い古代蓮田
を花見客が散
策する

古代蓮の花はその名
にふさわしい輪郭が
ある



古代蓮の蕾、未ごろまで
はあと1週間ぐらいと
のこと

薄黄色の蓮、花卉の先端
が丸い
(名前： ???)



純白の蓮
(碧台蓮)



花卉の縁が僅かに薄紫の蓮
(名前： ???)



純白の蓮でも花卉の先端
がとがっている
(名前： ???)

鈴木瑠美子 のページ

夏の風物



暑さのため、担ぎ手の子供達はトラックの中

日が落ちて賑わいを見せる屋台



祭り定番の神輿を囲む人混み



梅雨の時期の月
が紅葉の上に霞
んで見える

梅雨時の雲と夏
雲が競い合う



暑い日差しを避け
てベンチで一休み